

羽村市と日都産業株式会社との 「4 KIDS（フォーキッズ）包括連携に関する協定」の締結について

8月8日、羽村市と日都産業株式会社は、子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを共に進めるための、「4 KIDS（フォーキッズ）包括連携に関する協定」を締結しました。



▲ 橋本市長と山中代表取締役社長（右）



▲ 設置された遊具を使用する橋本市長

1 経緯

羽村市と日都産業株式会社（羽村市神明台・公園遊具等製造業）とは、これまで公園への遊具の寄贈や、市の催しでの遊具を通じた遊び場の提供、小学校の工場見学の受け入れ等、子どものための視点で多岐に渡り連携を図ってきました。

羽村市では、第六次羽村市長期総合計画の基本構想に掲げる、まちの将来像「まちに広がる笑顔と活気もっと！くらしやすいまち-はむら」の実現に向けた具体的な取り組みを進めており、また、日都産業株式会社は、遊具を通じた子どもの遊びや健康増進のノウハウを長年に渡り培ってきていることから、両者の資源を活かし、子どもの笑顔と活気あふれるまちづくりを共に進めていくという思いが合致し、包括連携協定を締結する運びとなりました。

2 目的

羽村市と日都産業株式会社とが、公園を中心的なフィールドとして、相互に緊密な連携を図ることにより、双方の資源や特色を有効に活用した協働による活動（以下「連携事項」という。）を推進することで、子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを進めるとともに、地域の活性化及び市民サービスの向上を図ることを目的としています。

3 連携事項

「4 KIDS（フォーキッズ）包括連携に関する協定」*の目的を達成するために、次に掲げる4つの連携事項に取り組みます。

- 4 (For) {
- (K) 子どもの遊びと学びに関すること (Kodomo)
 - (I) 彩りある遊具による健康に関すること (Irodori)
 - (D) ダイバーシティ&インクルージョンに関すること (Diversity & Inclusion)
 - (S) セーフティな遊び場に関すること (Safety)

前項を取り組むにあたっては、「環境の保全」、「まちづくりに関する調査・研究」、「シティプロモーション」につなげていく視点を持って行うこととしています。

* 4 KIDS（フォーキッズ）協定とは、行政と民間企業などが、「子どものため（For KIDS）」を考えた政策や課題解決を、双方の資源と特色を生かして連携・協力により行うための協定です。「For（フォー）」を「4（フォー）」の略字で表し、4つの連携分野を定め、子どものための取り組みを行うものです。

* 連携協定による具体的な取組みについては、別紙に一覧を記載しています。

4 協定期間

包括連携協定締結日から令和8年8月8日まで（4年間）

※期間満了の3か月前までに特段の申し出がない限り1年間更新（その場合は、当該年度の末日までを有効期間とし、その後も同様とする）。

※3月3日の「ひな祭り」と、5月5日の「端午の節句」を合わせると、8月8日となることから、独自にこの日を「4 KIDS Day」とし、協定の締結日としました。

5 市公式サイト



◀ 日都産業(株)との4 KIDS 包括連携協定について

6 担 当

羽村市 まちづくり部 土木課 公園管理係 井上（内線 282）